提案 **犯罪に対する刑。軽罪罰則。州民発案法案。**

47

★ 提案 47 の賛成意見 ★

提案47は、法執行官、犯罪被害者、教師に支持されています。

法執行界にいる私たちは団結して提案47を支持します。提案47は以下を実現するからです。

- 公共安全を改善します。
- 刑務所の経費と政府の無駄を削減します。
- 何億ドルもの資金を、幼稚園から第12学年までの学校、犯罪被害者支援、精神衛生治療、薬物治療に割り当てます。

提案47は理にかなっています。法執行資金を暴力重大犯罪に集中させるとともに、教育と、私たち全員の安全を向上する犯罪防止プログラムに新たな資金を提供します。

提案47の仕組みは以下のようになっています。

- *重大暴力犯罪を優先します:*刑務所スペースを軽犯罪に無駄遣いすることをやめ、単純薬物所持や軽窃盗などの低レベルの非暴力犯罪を重罪から軽罪に変更することにより、暴力重大犯罪に法執行資源を集中させます。
- *危険な犯罪者の禁錮を継続します:*登録性犯罪者や、強姦、殺人または児童性的虐待で以前に有罪判決を受けたことがある者に対しては、重罪を認めます。
- *何億ドルもの経費を削減します:*非暴力軽犯罪を犯した人々を刑務所に押し込めておくことに浪費するのをやめ、毎年何億ドルもの税金を節約します。
- *学校と犯罪防止に資金を提供します:*犯罪の連鎖を阻止するために、幼稚園から第12学年までの学校での犯罪防止戦略、犯罪被害者支援、精神衛生治療、薬物治療に、極めて多額の経費削減額を割り当てます。

過剰収容状態のCaliforniaの刑務所は、あまりに長い間、税金と法執行資源を過度に奪い去り、低レベルの非暴力犯罪で有罪判決を受けた人々をあまりにも多数収監してきました。

客観的で無所属の立法分析局が提案47を入念に調査し、提案47によって削減できる可能性のある経費額が「年間何億ドルにもなり、それが無断欠席防止、精神衛生及び薬物乱用治療、被害者支援に使われる」と結論付けました。

州は刑務所制度に年間$9,000,000,000以上を費やしています。過去30年間に、Californiaは新しい刑務所を22か所建設しましたが、大学は1校しか建設していません。

提案47は、安全を向上して税金をより有効に使う、最善の刑事司法学に支えられた解決策に投資します。

私たちは:

- San Francisco地方検事、Los Angeles警察元警察副署長、San Francisco元警察署長。
- San Diego市、San Jose市、Richmond市元警察署長。
- 犯罪生存者、犯罪被害者擁護者、殉職したSan Leandro警察官の未亡人。

私たちは提案47を支持します。提案47は、学校と地域の安全を向上させることにつながるからです。

他の法執行リーダーや犯罪被害者、教師、リハビリ専門家、ビジネスリーダー、公民権組織、信仰指導者、保守派とリベラル派、民主党、共和党、無党派も、私たちと共に提案47を支持しています。

私たちと共に、提案47に賛成票を投じてください。

提案 47 に関して詳細情報を知りたい場合、または質問したい場合は、*VoteYes47.com* をご覧ください。

George Gascon、地方検事
San Francisco市および郡
William Lansdowne、元警察署長
San Diego、San Jose、Richmond
Dionne Wilson、被害者擁護者
Crime Survivors for Safety & Justice

★ 提案 47 の賛成意見に対する反論 ★

これは、単なる出来の悪い発案ではなく、。大きな災いを招くものです。検察官や、暴力的な性的虐待、個人情報窃盗、その他の重大犯罪から罪のない人々を守ることに関心を持つ人々の圧倒的大多数が、提案47に反対しています。反対者の一部を以下に記します。

- California性的虐待防止連盟
- California地方検事協会
- California警察友愛会
- California予備治安官協会
- California警察本部長協会
- California州小売店協会
- California州保安官協会
- 犯罪被害者連合
- California犯罪被害者連合

提案47の支持者が何を意図しようと、何を言おうと、これらの権威ある法執行機関および被害者権利団体は、以下の厳然たる冷酷な事実をあなたに知ってほしいと考えています。

1. 提案47の支持者は、10,000人の受刑者が早期釈放の資格を得ると認めています。暴行、強盗、住居侵入などの重大犯罪で以前に有罪判決を受けたことがある者が多いこれらの受刑者の早期釈放を、裁判官が阻止できないようにするのが、彼らがこの法案を作成した目的です。
2. これは非常に出来が悪く、「デートレイプ」薬物の不法所持が「軽いお仕置き」に軽減されます。
3. 価格が$950未満の拳銃の窃盗は、重罪でなくなります。
4. California小売店協会のBill Dombrowski会長は、「窃盗、盗品の譲受、偽造に対する刑罰を軽減すれば、小売業者と消費者に何百万ドルもの負担がかかる可能性がある」と述べています。
5. もう刑務所には「軽」犯罪者はいません。初犯の低レベルの薬物犯罪者は、既に刑務所でなく刑罰代替プログラムに送られています。

私たちのコミュニティを守りましょう。提案 47 に反対票を投じてください。

Sandra Henriquez、エグゼクティブ・ディレクター
California性的虐待防止連盟
Adam Christianson、会長
California州保安官協会
Roger Mayberry、会長
California警察友愛会

本ページに印刷されている議論はそれぞれの著者の意見でありその内容の正確性はいかなる公的機関によっても確認されていません。

★ 提案 47 への反対意見 ★

California法執行官、ビジネスリーダー、犯罪被害者擁護者は揃って、提案47に反対票を投じることを呼び掛けています。

提案47は、計画不十分な政策を出来の悪い発案に包んだ危険で極端なパッケージであり、California州民を危険にさらします。

この危険な法案の賛成者たちは、提案47によって10,000人の重罪人が早期釈放の資格を得ると既に認めています。*独立した分析によれば、この10,000人の重罪人の多くは暴力犯罪歴を持っています。*

提案47の支持者は、以下のことをあなたに言っていません。

- *提案47は、何千人もの危険な受刑者の釈放を義務付けます。*武装強盗、誘拐、カージャック、児童虐待、住居侵入、放火、凶器を用いた暴行、その他さまざまな重大犯罪で以前に有罪判決を受けたことがある重罪人が、提案47の下で早期釈放の資格を得ることになります。これらの早期釈放は、提案47によって、事実上、義務付けられます。提案47の支持者は、裁判官が危険な犯罪者の早期釈放を阻止することができると言っていますが、これは断じて真実ではありません。提案47は、非常に稀な場合を除いて、裁判官が受刑者の早期釈放を阻止するのを妨げます。例えば、受刑者が誘拐、強盗、暴行、配偶者虐待、小動物虐待、カージャック、犯罪ストリートギャングに代わって犯す重罪などの犯罪を犯す危険があると裁判官が認定しても、提案47はその受刑者の釈放を義務付けます。
- *提案47は、銃の窃盗の自動的な重罪起訴を廃止します。*現行法では、銃の窃盗は重罪、それだけのことです。提案47は、重窃盗を再定義して、銃の窃盗において銃の価値が$950を超える場合に限り重罪と見なされるようにします。ほとんど全ての拳銃（最もよく盗まれる種類の銃）の小売価格は、$950をはるかに下回ります。人々が銃を盗むのは、銃のコレクションを増やすためではありません。さらに犯罪を犯すために盗むのです。提案47によって銃を盗む人々が保護されているのです。
- *提案47は、性犯罪を取り締まる法律を弱体化させます。*提案47は、デートレイプを容易にするのに使われる薬物の所持に対する刑罰を、単純な軽罪に軽減します。*性犯罪容疑者がデートレイプ薬物所持で今まで何度起訴されていても、軽罪にしかならず、裁判官は容疑者が全く初めて起訴されたかのように判決を下すことを強いられます。*
- *提案47は、刑事司法制度に負担をかけます。*この法案により、州刑務所に入るべき危険な重罪人で短期刑務所は過剰収容状態となり、Californiaの裁判所は「刑務所から釈放」カードを提供するための審問で手一杯になります。

Californiaには、初犯の低レベル犯罪者を刑務所に入所させないようにすることが適切であればそれを裁判官や検察官に認める、多数の法律やプログラムがあります。提案47は、裁判官や検察官からその裁量を奪います。犯罪を生業としている者が銃を盗んだ場合や、性犯罪容疑者がデートレイプ薬物を所持していた場合、また、カージャック犯がさらに別の車両を盗んだ場合は、軽罪という軽いお仕置き以外の選択肢が必要です。

提案 47 は、公共安全に悪影響を及ぼします。反対票を投じてください。

Christopher W. Boyd、会長
California警察本部長協会
Harriet Salarno、会長
犯罪被害者連合
Gilbert G. Otero、会長
California地方検事協会

★ 提案 47 の反対意見に対する反論 ★

人を欺く反対派の脅し戦略にだまされないでください。

*提案47では、誰の自動的な釈放も義務付けられません。*自動的な釈放はありません。公共安全を守り、強姦者、殺人者、児童性的虐待者、危険性が最も高い犯罪者が恩恵を受けられないようにするための、厳しい保護策が盛り込まれています。

*提案47では、銃犯罪の刑罰が維持されます。*提案47において、盗品の銃を隠し持っていた場合は従来通り重罪となります。重罪人やギャングメンバーによる銃の入手を防止するための、その他の重罪刑罰も適用されます。

*提案47では、どのような性犯罪の刑罰も軽減されません。*提案47では、デートレイプその他の重罪を働くために、いかなる種類の薬物でも、それを使用すること、または使用しようとすることは、従来通り重罪となります。

私たちは、主要都市の警察署長、最高検察官、そしてCalifornia全域の何千人もの被害者を支援する被害者擁護者として、最前線に立って犯罪と闘ってきました。私たちは提案47を支持します。提案47は以下を実現するからです。

- 公共安全を改善します。
- 刑務所の経費と政府の無駄を削減します。
- 何億ドルもの資金を、幼稚園から第12学年までの学校、被害者、精神衛生治療に割り当てます。

脅し戦略を信じないでください。提案47は：

- *危険な犯罪者の禁錮を継続します。*性犯罪者や、強姦、殺人または児童性的虐待で以前に有罪判決を受けたことがある者に対しては、重罪を認めます。
- *重大暴力犯罪を優先します。*刑務所スペースを軽犯罪に無駄遣いすることをやめ、暴力重大犯罪に資源を集中させます。
- *教育と犯罪防止に新たな資金を提供します。*

*提案 47 は理にかなっています。*だからこそ、法執行官、犯罪被害者、教師、リハビリ専門家、ビジネスリーダー、信仰指導者に支持されているのです。

George Gascon、地方検事
San Francisco市および郡
William Lansdowne、元警察署長
San Diego、San Jose、Richmond
Dionne Wilson、被害者擁護者
Crime Survivors for Safety & Justice

本ページに印刷されている議論はそれぞれの著者の意見でありその内容の正確性はいかなる公的機関によっても確認されていません。